

防除薬の分け方

- ・堺市からお渡しする防除薬は一包で1グラムです。
(一包の中に0.5グラムの錠剤が2錠入っています)
- ・防除範囲の自治会が広い場合は、
エリアをいくつかに分けて、それぞれの代表者に協力を求めて
分割して防除薬を投入することをお勧めします。



スミラブ発泡錠剤



開封すると2錠
入っています

①自治会をいくつかの班に分けます



②それぞれの雨水枠数を調べます



雨水枠の位置は実際とは異なります

③防除薬は一包 (1g) で20箇所投入できます

	雨水樹数	1ヶ月 防除薬量	4月～10月 (7ヶ月)
A班	38	2 g	14 g
B班	39	2 g	14 g
C班	18	1 g	7 g
D班	20	1 g	7 g
E班	20	1 g	7 g
F班	18	1 g	7 g
G班	19	1 g	7 g
H班	17	1 g	7 g
I班	15	1 g	7 g
合計	204	11 g	77 g

④班の代表者に薬剤を渡します



雨水栓の位置は実際とは異なります

⑤雨水樹の数や実施期間によって 防除薬の量は変わります。



	雨水樹数	1ヶ月 防除薬量	4月～10月 (7ヶ月)
A班	38	2 g	14 g
B班	39	2 g	14 g
C班	18	1 g	7 g
D班	20	1 g	7 g
E班	20	1 g	7 g
F班	18	1 g	7 g
G班	19	1 g	7 g
H班	17	1 g	7 g
I班	15	1 g	7 g
合計	204	11 g	77 g